

概要版

第2次 一宮市公共交通計画

～ みんなが便利な公共交通の実現をめざして ～



平成30年2月
一宮市

公共交通計画（公共交通網形成計画）とは

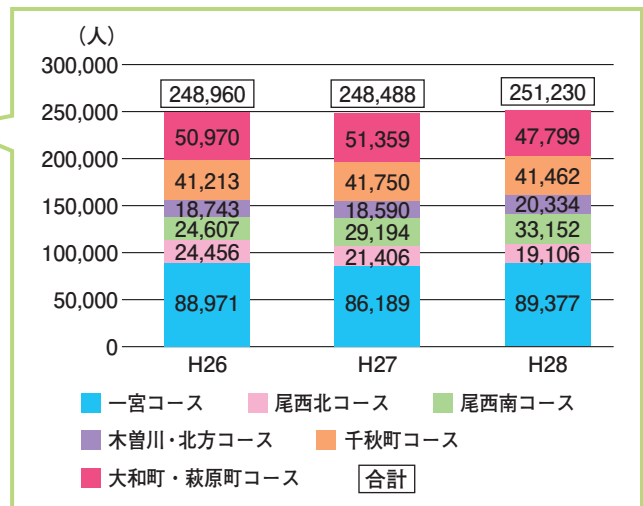
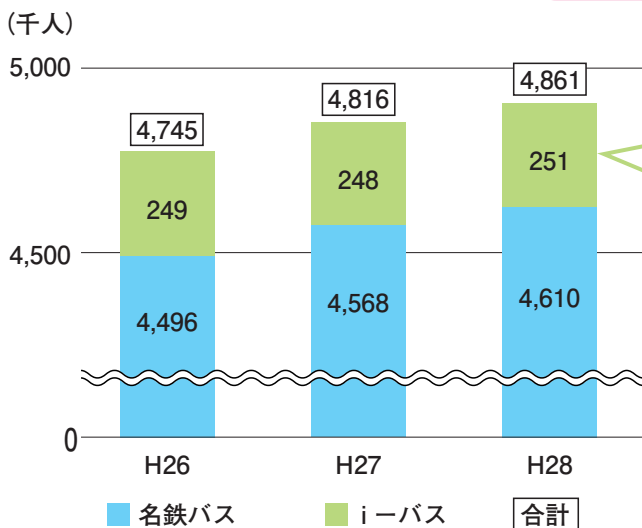
地域公共交通の現状や問題点を整理し、市民・交通事業者・市が一緒になって、地域にふさわしい、みんなが便利な公共交通ネットワーク（網）を実現するための計画です

市内の公共交通の現状

Q バスの利用状況は？

A

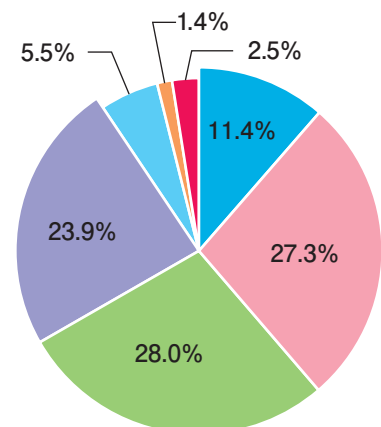
- ・市内の路線バス全体の利用者数は、約95%が名鉄バス、約5%がi-バスです
- ・利用者数の推移は、名鉄バスは微増傾向、i-バスはほぼ横ばいです



Q バスの必要性は？

A 市民アンケートでは、90.6%の方が「バスは必要」と回答しています

- 自分や家族が利用しており、今後も利用するため必要
- 日頃は利用しないが、利用したいときがあると便利なため必要
- 将来、車を運転できなくなったときにないと困るため必要
- 自分自身は利用しないが、高齢者や車を運転できない方に必要
- 今のところ利用する予定はなく、必要ない
- その他
- 無回答



第1次計画を振り返って

第1次計画では…

- ・鉄道やバス、タクシーをネットワークとして整理しました
- ・バスは2種類に分類しました

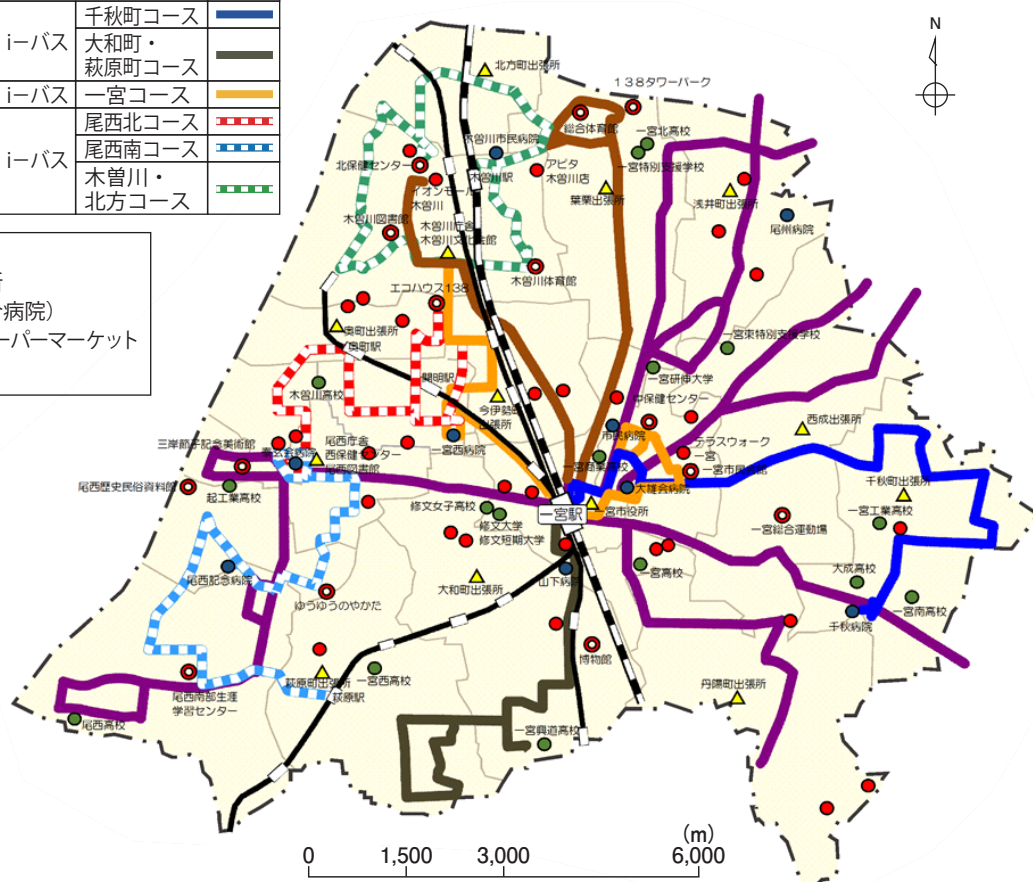
幹線的バス…市中心部の一宮駅と各地域を結ぶ路線

支線的バス…地域内を運行して、幹線的バスや鉄道駅と接続する路線

- ・便利な乗車券の導入、地域バス協議会による公共交通を支える仕組みを作りました

凡例		
鉄道	JR	
	名鉄	
幹線的バス	幹線	路線バス
		路線バス
	準幹線	i-バス
		i-バス
まちなか幹線	i-バス	
支線的バス	地域生活バス	i-バス
		i-バス

- 主な公共施設
- ▲ 市庁舎・出張所
- 医療機関（総合病院）
- 大型小売店、スーパーマーケット
- 高校・大学



しかし…

- ・バス路線の間などの一部地域に不便地域が残る
- ・さらに便利にするため、運行本数や運行間隔などの再検討が必要
- ・公共交通を利用する意識を高める取り組みが不十分

という課題があります

そこで第2次計画では…

- ・車に頼らなくても暮らせるような公共交通をつくる
- ・気軽に利用できる公共交通にする
- ・いろいろな立場の人が協力して公共交通を支える

ことを目指します

第2次計画は

みんなが便利な公共交通の実現をめざす ことを目標に策定しました

- ・ 第1次計画で作ったネットワーク体系は維持すること
- ・ 各地域と市中心部を結ぶ路線をもっと使いやすくすること
- ・ 不便地域の解消に努めること
- ・ 市民の皆さんはもちろん、来街者の皆さんにも気軽に使っていただけるよう、公共交通の利便性向上に取り組むこと
- ・ みんなができることに取り組んで協力しあうこと

を基本的な方針にしています

計画の期間は 平成30年度から平成34(2022)年度までの5年間 です

基本方針と取り組み

基本方針1：暮らしの足となる公共交通ネットワークにします

- ・ 現在の路線は維持しながら、必要に応じた見直しを行って、さらに便利な公共交通ネットワークをめざします
- ・ タクシー車両を使った「i-バスミニ」を新たに導入します
- ・ もっと便利になるように新たな移動手段の研究や導入を検討します など

タクシー車両を使った小さな公共交通

交通不便地域を解消するため、鉄道やバス路線から離れた地域でタクシー車両を使って「i-バスミニ」を運行します

地域の公民館などと最寄りのバス停の間を運行します



目指す公共交通ネットワークのイメージ

- 主な公共施設
- ▲ 市庁舎・出張所
- 医療機関（総合病院）
- 高校・大学



鉄道	↔
ネットワークの軸として市中心部と各地域を結ぶバス	↔ (red) ↔ (orange) (green dashed circle)
軸となるバス路線や鉄道駅と連絡するように地域内を走るバス	● (blue oval)
i-バスマニ	← (blue dotted line)



基本方針 2：公共交通を利用しやすくします

- ・市内の公共交通マップや路線別の時刻表など、初めての方にも分かりやすい情報の発信に努めます
- ・スムーズに乗り継ぎができるようなダイヤを設定します
- ・一日乗車券や回数券などの便利な乗車券を販売します
- ・主要なバス停にベンチなどを設置して快適にバスを待てるようにします
- ・バスを身近に感じられるように、バス営業所見学会や乗り方教室を開催します
- ・運転免許証を返納した方や、これまでバスを利用していない方にも気軽に利用してもらえるような取り組みをします

など

公共交通の情報提供



【公共交通マップや時刻表】

バス発車 ご案内		一宮市 現在時刻 11:14	
路線	発車	現在	到着
名鉄一宮ゆき	11:15	現在	11:26
宮田本郷ゆき	11:25	現在	11:45
川島ゆき	11:30	現在	11:55
i-バス 木曾川片倉ゆき	12:04	現在	13:09

【運行情報がわかる「バスロケーションシステム」】

バス営業所見学会や 乗り方教室の開催



【バス営業所見学会】



【バスの乗り方教室】



基本方針 3：みんなで協力して公共交通を支えます

- ・ 市民、交通事業者、市が一緒になって公共交通について考えていきます
- ・ 地域住民主体のバスイベントを通じて地域住民の絆を深めます
- ・ バスへの関心や愛着を高めるため、地域情報誌への記事の掲載やバス停に小学生が書いたポスターを掲示します
- ・ 地域の実情に応じた運行への改善や要望を話し合います
- ・ 「マイバス意識（地域のバスは地域で守る意識）」を高めていきます など

地域住民主体のバスイベントや地域ニーズの把握



【地域主催のバスイベント】



【地域バス協議会による利用者アンケート】



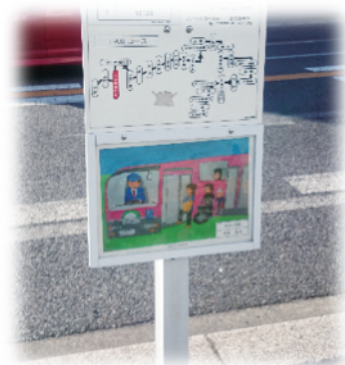
【地域バス協議会】



地域情報誌への掲載



バス停へのポスター掲示



計画の目標値

目標指標	現状値	目標値						最終目標値
	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	
(1) 市内のバスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合 (%)	35.0	35.4	35.8	36.2	36.6	37.0	37.4	
(2) 市内バスの年間利用者数 (千人)	4,861	4,866	4,871	4,875	4,885	4,895	4,900	
幹線の年間利用者数 (千人)	4,410	4,415	4,419	4,423	4,432	4,440	4,444	
準幹線・まちなか幹線の年間利用者数 (千人)	378	378	379	379	380	381	381	
地域生活バスの年間利用者数 (千人)	73	73	73	73	73	74	75	
(3) 交通不便地域の人口割合 (%)	8.8	8.8	2.0	1.5	1.0	0.5	0	
(4) 運転免許証を返納した年間人数 (人)	845	870	896	922	949	977	1,000	
(5) 一日券、回数券などの販売枚数 (枚)	20,702	21,200	21,600	22,000	22,500	23,400	23,800	

目標を達成するために 毎年度、評価と見直し を行います



第2次一宮市公共交通計画（概要版）

平成30年2月

発行：一宮市
編集：企画部地域ふれあい課 交通政策室

491-8501
愛知県一宮市本町2丁目5番6号
TEL：0586-28-8955
FAX：0586-73-9234